【１】 学校運営の全体構造図［グランドデザイン］

学 校 教 育 目 標

自 ら 考 え 実 践 す る 生 徒

目指す生徒像	（知）	（徳）	（体）
	気付き、考え、追究する生徒	思いやりの心をもち、行動する生徒	心身共に健康で、目標達成に向けて努力する生徒

本年度の重点目標	**互いに尊重し合いながら主体的に活動する生徒の育成**

教　科

○　学習意欲を高め、主体的に学ぶ生徒を育てる。

・　生徒の課題意識を高める工夫や、生徒が考えを表現したり、比較したり、協働して課題解決をしたりする場を設定するなど、生徒が主体的・対話的に取り組めるような授業改善に努める。
・　生徒が自分に合った学習形態や学習方法を選択できるように授業展開を工夫する。
・　生徒が学習内容について自身の学びを振り返る場を設定する。

特別の教科　道徳

○　自らの生き方を見つめ、心豊かでたくましく生きる道徳的実践力を育成する。

・　心身の健康に心掛け、何事にも粘り強く着実にやり抜く生徒を育てる。
・　集団や社会の一員として、自己の役割と責任を自覚し、主体的に行動できる生徒を育てる。
・　感謝と思いやりの心をもち、謙虚に他に学ぶ広い心をもつ生徒を育てる。
・　望ましい生活習慣を身に付け、節度と調和のある生活ができる生徒を育てる。

特別活動

○　望ましい集団活動を通して、心身の調和の取れた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員として、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

・　生徒が前面に出て活動する場面を積極的に取り入れる。
・　集団や社会の一員として、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育て、自治的な活動を目指す。
・　人間としての生き方の自覚を深め、現在及び将来において自己を生かす能力を養う。

総合的な学習の時間

○　横断的、総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていく生徒を育てる。

・　課題や地域の特色、生徒の実態に合わせた計画を立てる。
・　課題追究の中で、身に付けたい資質、能力を一人一人の願いや目標として捉えさせることで、より主体的な活動ができるようにする。
・　タブレット端末をはじめ、様々な表現方法を用いて学習の成果をまとめたり、発表したりできるようにする。

学 年 ・ 学 級 経 営

教務部（研修計画）

［研修主題］
学習意欲を高め、主体的に学ぶ生徒の育成
－良好な学習環境づくりを基盤とした学びの確かな定着を目指して－
［研修主題設定の趣旨］
○　学びの確かな定着について、授業改善と環境整備を推進する。
○　良好な学習環境づくりのために、良好な人間関係づくりに学校全体で取り組む。
［研修主題解明の視点］
○　学びの確かな定着に向けて
　ア　教師の指導力向上
　イ　生徒が自己調整しながら学習を進めるための支援
　ウ　生徒が主体的・対話的に取り組む授業づくり
○　良好な学習環境づくりに向けて
　ア　人間関係づくり活動に関する研修
　イ　ＳＧＥ、ＳＳＴ等の活動の実施
　ウ　学級経営に関する継続的な振り返り活動
［ アクションプラン（学習指導）］
　自分で学習計画を立てることができる生徒の割合を80%以上とする。また、その計画に沿って学習をすることができる生徒の割合を70%以上とする。

生徒指導部（生徒指導計画）

［目標］
一人一人のよさを伸ばし、自己指導能力を身に付けた生徒を育てる。
［生徒指導の重点］
○　教師と生徒の信頼関係及び生徒相互の好ましい人間関係を育む。
○　教育活動全体を通じて、生徒指導の機能が発揮できるようにする。
○　学校の実態に応じた生徒指導体制を築く。
○　異校種や家庭、地域社会等と連携し、地域ぐるみの生徒指導を推進する。

［ アクションプラン（生活指導）］
　生徒が主役の学年・学級・学校行事の運営を通して「責任ある社会の一員だと思う」「自分で地域や学校を変えられる」「社会課題について家族や友人と議論している」の質問について「そう思う」生徒の割合を50%以上にする。

保健安全部（学校保健・安全指導計画）

［保健目標］
自分の生活を見直し、健康な生活を営む能力や実践的な態度を育てる。
○　健康な生活習慣の育成と疾病予防
○　食物アレルギーへの対応
○　感染症への対応
○　心の健康づくり
○　家庭及び地域との連携・協働

［安全目標］
日常生活の安全について関心をもち、身近に起きる危険を予測・判断し、安全に行動する能力や態度を育てる。
○　安全教育
○　安全管理
○　協力体制

［ アクションプラン（保健指導）］
　23時30分までに就寝する生徒の割合を80%以上にする。

ＰＴＡ広報部会　　ＰＴＡ育成部会　　ＰＴＡ環境部会

保 護 者 や 地 域 社 会 と の 連 携 ・ 協 働

・　ＰＴＡ学習参観、学級・学年懇談会、各種学校行事、ホームページ等を通して、学校の教育方針や教育活動の様子等、学校に関する情報を適時適切に保護者や地域住民に発信する。また、市教委とも連携し、市のイベント情報や教室情報等もホーム-ページを通して発信する。
・　校務分掌部会とＰＴＡ各部会が連携して創意工夫を生かした取組を展開することで、学校と保護者が一体感や連帯感をもって子供の教育に共に当たる体制づくりを推進する。
・　地域人材による出前授業や社会教育活動への積極的な参加を行う。地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって生徒を育てる取組を推進する。
・　学校評価を適切に実施し、学校内外における教育活動の質の向上に生かすよう努める。